まきの木

偕行会リハビリテーション病院　透析センター通信

じめじめした梅雨真っ盛りですが、皆様いかがおすごしでしょうか。
今月は、感染予防として、シャントの手洗いについてお話させていただきます。
当院では、手洗い場に、通常のお湯の蛇口と、「弱酸性水」の蛇口がついています。

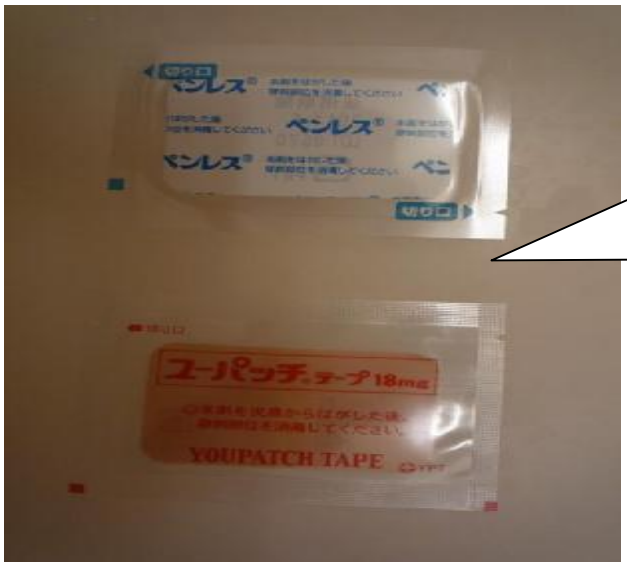
「弱酸性水」とは・・・

水中に含まれる次亜塩素酸の殺菌作用を最大限に利用した水で、pH を人の肌と同様の弱酸性に調整されたものです。(pH4.0～7.5)

低濃度にもかかわらず、殺菌力が強く、収斂(しゅうれん)作用もあるので肌を引き締め、なめらかにするとともに肌荒れを防いでくれるため、かゆみにも効果があるといわれています。

来院されてからのシャントの手洗いは、

① 麻酔のテープをはがしたあとで、



ペンレス
ユーパッチは、
必ずはがしてから手洗いしてください。
テープをはがしても、痛み止め効果は持続します。
　貼っていた場所へのしるしは、マジックをご利用下さい。